## 会議概要

会議名	第1回鹿児島市総合計画審議会
日 時	令和3年3月1日(月)18時00分~20時20分
場所	市役所東別館3階 災害対策本部室
出席者	鹿児島市総合計画審議会委員 ※20名(全員出席)
市出席者	事務局: 企画財政局長、企画部長、政策企画課長
会 次 第	1 開会 2 委嘱式 (1) 委嘱状交付 (2) 市長あいさつ 3 会議 (1) 委員紹介 (2) 会長及び副会長選出(会長に石塚委員、副会長に志賀委員を選出) (3) 総合計画策定スケジュールについて (4) 基本構想(素案)について (5) 今後の審議会の進め方等について (6) その他
主な意見等	<ul> <li>1 総合計画の基本に関する意見・感想</li> <li>ウィズコロナで社会が大きく変わる中、地方回帰が言われ始めている。</li> <li>デジタルトランスフォーメーションによる変化などを踏まえる。</li> <li>地域にある資源をもう一度発掘したり見直していく必要があるのではないか。</li> <li>外国の方の目線をもっと大事にすべきである。</li> <li>指標だけではなく、「人」に着眼する必要があるのではないか。</li> <li>新型コロナによって人とのつながりの大事さに気づかされている。</li> <li>2 「基本構想 (素案)」各項目に関する意見・感想</li> <li>「彩り」は多様性を表しており、言葉だけでカラーが見えるような感じもする。「躍動」はブランドメッセージの「マグマシティ」とも重なり音まで聞こえてくるような感じがする。全国や世界に通用する高いポテンシャルを一言でよく表している。</li> <li>人権意識の向上、人権意識とは何かということが具体的に書かれており、とてもよい。</li> <li>重点プロジェクトの中でICTで住みよいまちとあるが、社会課題の解決に活用する視点を入れてもいいのではないか。</li> <li>ICTは、お年寄りのことも考えながら、慎重に推進していく必要がある。</li> </ul>

- ・ 鹿児島市に住んでいる人たちが、自分たちの地元の良いところを知って、みんな の中で発信していってはどうか。
- · 子育てをするまちなんだという希望を裏切らないという方向性が打ち出せないか。
- 特別支援について、今後もっと力を入れていかなければならないのではないか。
- ・ 鹿児島港は、鹿児島市はもちろん、離島を支えている。地震で鹿児島港が揺れる と、離島の人の生活も守れなくなる。
- ・ 前期の重点プロジェクトの方向性は、かねてから課題に感じている部分でもあったので、この3点が挙げられているのはよいと思う。